

科目名	スポーツ		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツの動機づけ

内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

評価

出席状況および授業態度70点、実技テスト20点、レポート10点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	スポーツ		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツの動機づけ

内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

評価

出席状況および授業態度70点、実技テスト20点、レポート10点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	スポーツ		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツの動機づけ

内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2~4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2~4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

評価

出席状況および授業態度70点、実技テスト20点、レポート10点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子、飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の授業で、最新のWindows Vistaを使い、Word、Exce

l、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

今日の社会に不可欠となったコンピュータの基本操作方法から、情報を処理する基本技術を完全に習得することを目標に1年間を通して、反復しながら身につけていきましょう。

現在は、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばすお手伝いをします。

内容

1. コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
2. ワープロの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー
- 3~4. 文書入力 書式の設定、フォーマット、保存
細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアート
- 5~6. 文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する
7. 学内ネットワークの理解 フォルダー管理
8. 電子メールの使い方とインターネット検索 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
9. インターネット検索より詳しく
10. ワープロを駆使した作品を作成する
11. パワーポイントで資料を作る
12. パワーポイントで絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
13. エクセルを使って、基本的な計算を試みる
14. エクセルの簡単な関数を活用してみる
15. 前期最終授業（テスト）

16. エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 17~18. エクセルの活用（1）（2） グラフの作成
19. 簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 20~22. エクセルを活用した問題演習（1）（2）（3）
- 23~25. パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 26~29. 総合実習（1）～（4） ワード・エクセルでビジネス文書づくり
30. 後期最終授業（テスト）

評価

1. 演習科目に準じ、欠席が5分の1であること。(80%以上の出席回数が必要不可欠)
2. 課題はほぼ毎回与えられる。これらが提出期限及び要求水準を満たしていること。
3. 出席点100点、課題100点、授業中の取組む姿勢100点、テスト100点で240点以上を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙・フロッピーディスクまたはフラッシュメモリを用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子、飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の授業で、最新のWindows Vistaを使い、Word、Exce

l、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

今日の社会に不可欠となったコンピュータの基本操作方法から、情報を処理する基本技術を完全に習得することを目標に1年間を通して、反復しながら身につけていきましょう。

現在は、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばすお手伝いをします。

内容

1. コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
2. ワープロの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー
- 3~4. 文書入力 書式の設定、フォーマット、保存
細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアート
- 5~6. 文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する
7. 学内ネットワークの理解 フォルダー管理
8. 電子メールの使い方とインターネット検索 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
9. インターネット検索より詳しく
10. ワープロを駆使した作品を作成する
11. パワーポイントで資料を作る
12. パワーポイントで絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
13. エクセルを使って、基本的な計算を試みる
14. エクセルの簡単な関数を活用してみる
15. 前期最終授業（テスト）
16. エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 17~18. エクセルの活用（1）（2） グラフの作成
19. 簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 20~22. エクセルを活用した問題演習（1）（2）（3）
- 23~25. パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 26~29. 総合実習（1）～（4） ワード・エクセルでビジネス文書づくり
30. 後期最終授業（テスト）

評価

1. 演習科目に準じ、欠席が5分の1であること。(80%以上の出席回数が必要不可欠)
2. 課題はほぼ毎回与えられる。これらが提出期限及び要求水準を満たしていること。
3. 出席点100点、課題100点、授業中の取組む姿勢100点、テスト100点で240点以上を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙・フロッピーディスクまたはフラッシュメモリを用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の授業で、最新のWindows Vistaを使い、Word、Exce

l、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

今日の社会に不可欠となったコンピュータの基本操作方法から、情報を処理する基本技術を完全に習得することを目標に1年間を通して、反復しながら身につけていきましょう。

現在は、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばすお手伝いをします。

内容

1. コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
2. ワープロの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー
- 3~4. 文書入力 書式の設定、フォーマット、保存
細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアート
- 5~6. 文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する
7. 学内ネットワークの理解 フォルダー管理
8. 電子メールの使い方とインターネット検索 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
9. インターネット検索より詳しく
10. ワープロを駆使した作品を作成する
11. パワーポイントで資料を作る
12. パワーポイントで絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
13. エクセルを使って、基本的な計算を試みる
14. エクセルの簡単な関数を活用してみる
15. 前期最終授業（テスト）
16. エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 17~18. エクセルの活用（1）（2） グラフの作成
19. 簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 20~22. エクセルを活用した問題演習（1）（2）（3）
- 23~25. パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 26~29. 総合実習（1）～（4） ワード・エクセルでビジネス文書づくり
30. 後期最終授業（テスト）

評価

1. 演習科目に準じ、欠席が5分の1であること。(80%以上の出席回数が必要不可欠)
2. 課題はほぼ毎回与えられる。これらが提出期限及び要求水準を満たしていること。
3. 出席点100点、課題100点、授業中の取組む姿勢100点、テスト100点で240点以上を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙・フロッピーディスクまたはフラッシュメモリを用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	溝渕 木綿子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の授業で、最新のWindows Vistaを使い、Word、Exce

l、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

今日の社会に不可欠となったコンピュータの基本操作方法から、情報を処理する基本技術を完全に習得することを目標に1年間を通して、反復しながら身につけていきましょう。

現在は、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばすお手伝いをします。

内容

1. コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
2. ワープロの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー
- 3~4. 文書入力 書式の設定、フォーマット、保存
細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアート
- 5~6. 文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する
7. 学内ネットワークの理解 フォルダ管理
8. 電子メールの使い方とインターネット検索 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
9. インターネット検索より詳しく
10. ワープロを駆使した作品を作成する
11. パワーポイントで資料を作る
12. パワーポイントで絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
13. エクセルを使って、基本的な計算を試みる
14. エクセルの簡単な関数を活用してみる
15. 前期最終授業（テスト）

16. エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 17~18. エクセルの活用（1）（2） グラフの作成
19. 簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 20~22. エクセルを活用した問題演習（1）（2）（3）
- 23~25. パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 26~29. 総合実習（1）～（4） ワード・エクセルでビジネス文書づくり
30. 後期最終授業（テスト）

評価

1. 演習科目に準じ、欠席が5分の1であること。(80%以上の出席回数が必要不可欠)
2. 課題はほぼ毎回与えられる。これらが提出期限及び要求水準を満たしていること。
3. 出席点100点、課題100点、授業中の取組む姿勢100点、テスト100点で240点以上を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙・フロッピーディスクまたはフラッシュメモリを用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目に開講される選択科目のコンピュータ演習の授業で、1年次で習得したワープロ、エクセル、パワーポイントをより幅広く活用できるように、Windows Vista を使い、実習をしながら学習します。さらに、与えられた課題を自発的にアレンジできる技術を養っていきましょう。ワードやエクセルの裏技もお教えます。卒業年次として、社会で不可欠となったコンピュータを自在に利用し、社会で役立つ情報処理技術を高め、未来に繋げる学習をすることを目標に1年間を通して、反復しながら身につけていきましょう。

内容

- 1～7.いろいろな関数(1)～(7)
- 8.データとは何か データの読み方
- 9.データの入力と処理 ワードとエクセルの融合
- 10～13.Web 利用の徹底(資料の収集) データの取り込みと整理
- 14～15.データベースの基礎 アクセスの基本操作及びエクセルでのデータベース
- 16～18.エクセル活用の徹底
- 19～20.ビジネス文書の書き方 使い方
- 21.パワーポイント活用(1) プレゼンテーションとは何か?
- 22～26.パワーポイント活用(2) 作成した資料を発表資料にする デザイン スライドショーの活用
- 27～28.レポートの作成 レポートの作成、デザイン、ラベル エクセル管理の応用
- 29～30.資料作成の復習 ビジネス資料作成の徹底(ワード・エクセル)

評価

- 1.演習科目に準じ、欠席が5分の1であること。(80%以上の出席回数が必要不可欠)
- 2.課題は頻繁に与えられる。これらが提出期限及び要求水準を満たしていること。
- 3.出席点100点、課題100点、授業中の取組む姿勢100点、テスト100点で240点以上を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教材は、毎回プリントを配布します。

他に、フロッピーディスクまたはフラッシュメモリを用意すること。

【参考図書】実教出版『エクセル演習』

実教出版『60時間でエキスパート Word&Excel』

教育出版『ビジネス文書検定1・2級問題集』

など、授業中に、随時紹介していきます。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目に開講される選択科目のコンピュータ演習の授業で、1年次で習得したワープロ、エクセル、パワーポイントをより幅広く活用できるように、Windows Vista を使い、実習をしながら学習します。さらに、与えられた課題を自発的にアレンジできる技術を養っていきましょう。ワードやエクセルの裏技もお教えます。卒業年次として、社会で不可欠となったコンピュータを自在に利用し、社会で役立つ情報処理技術を高め、未来に繋げる学習をすることを目標に1年間を通して、反復しながら身につけていきましょう。

内容

- 1～7.いろいろな関数(1)～(7)
- 8.データとは何か データの読み方
- 9.データの入力と処理 ワードとエクセルの融合
- 10～13.Web 利用の徹底(資料の収集) データの取り込みと整理
- 14～15.データベースの基礎 アクセスの基本操作及びエクセルでのデータベース
- 16～18.エクセル活用の徹底
- 19～20.ビジネス文書の書き方 使い方
- 21.パワーポイント活用(1) プレゼンテーションとは何か?
- 22～26.パワーポイント活用(2) 作成した資料を発表資料にする デザイン スライドショーの活用
- 27～28.レポートの作成 レポートの作成、デザイン、ラベル エクセル管理の応用
- 29～30.資料作成の復習 ビジネス資料作成の徹底(ワード・エクセル)

評価

- 1.演習科目に準じ、欠席が5分の1であること。(80%以上の出席回数が必要不可欠)
- 2.課題は頻繁に与えられる。これらが提出期限及び要求水準を満たしていること。
- 3.出席点100点、課題100点、授業中の取組む姿勢100点、テスト100点で240点以上を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教材は、毎回プリントを配布します。

他に、フロッピーディスクまたはフラッシュメモリを用意すること。

【参考図書】実教出版 60時間でエキスパート Word&Excel

FOM出版 よくわかる Excel 演習問題

FOM出版 よくわかる Excel 2003ドリル

科目名	英語		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

日本語は語の席順にあまりこだわらない言語ですが、英語は決まった席に語を座らせることで文意が決まる言語です。そこで、特に英語の語順に注意を配りながらこれまで学習してきた文法事項が、文章や会話の中でどのように使われているかを確認すると共に、語彙力の増強も図っていきます。

内容

教科書では日課、キャンパスライフ、家族、友人、アルバイト、就職、面接、携帯電話など、身近な話題を通して英語の語順に注意を喚起しながら、発信に最小限必要な英語の規則をまず学習します。その後、絵や図を使いながら日常会話の中で既習事項がどのような場でどのように使われるかを確認し、練習を繰り返すことで定着を図ります。また、『不思議な国のアリス』や『ピーター・パン』といったウォルト・ディズニーの作品や、『ピーター・ラビットの冒険』など、比較的優しい英語で書かれた物語をいくつか取り上げ、ReadingやListeningの練習をする予定です。

評価

平常点（授業中の発表など）20点、出席点30点、試験（前期・後期）50点

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】森田和子他 編、『発信型 シンプル・イングリッシュ』、三修社。

科目名	英語		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

日本語は語の席順にあまりこだわらない言語ですが、英語は決まった席に語を座らせることで文意が決まる言語です。そこで、特に英語の語順に注意を配りながらこれまで学習してきた文法事項が、文章や会話の中でどのように使われているかを確認すると共に、語彙力の増強も図っていきます。

内容

教科書では日課、キャンパスライフ、家族、友人、アルバイト、就職、面接、携帯電話など、身近な話題を通して英語の語順に注意を喚起しながら、発信に最小限必要な英語の規則をまず学習します。その後、絵や図を使いながら日常会話の中で既習事項がどのような場でどのように使われるかを確認し、練習を繰り返すことで定着を図ります。また、『不思議な国のアリス』や『ピーター・パン』といったウォルト・ディズニーの作品や、『ピーター・ラビットの冒険』など、比較的優しい英語で書かれた物語をいくつか取り上げ、ReadingやListeningの練習をする予定です。

評価

平常点（授業中の発表など）20点、出席点30点、試験（前期・後期）50点

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】森田和子他 編、『発信型 シンプル・イングリッシュ』、三修社。

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

グローバル化が進んだ今日の社会では、日本で生活していても基礎的な英語力を要求されることがたびたびある。この授業では英語コミュニケーションを主眼におき、シンプルな文法と語彙、そして英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を総合的に伸ばすことを目指す。

内容

文法については、基礎的なものについて、理解するだけでなく発信できるレベルを目指して練習を行う。音声教材を用いたリスニング、ペアワーク、ロール・プレイなどの口頭練習を多く行い、英語を文字だけでなく音として認識し、使用する練習を行う。

相手に自分の声を聞かせることが口頭によるコミュニケーションの第一歩である。恥ずかしがらずに大きな声で発話するように心がけてもらいたい。

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Michael Rost, World View 1 with Audio CD and CD-ROM, Pearson Longman

科目名	英語		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語の基本的運用能力である読む・書く・話す・聴くの4能力をバランスよく総合的に伸ばし、基礎的な英語のコミュニケーション能力を養うことを目指します。特に日常表現のための英語の基礎表現を習得することが目標です。

内容

買い物、友人、キャンパス等、皆さんにとって身近なトピックを読み、大意を理解した後、それらに関連する語彙やイデオム、文法等について学びます。

授業の仕上げは、自分自身のことについて、英語で言えるよう実際に声に出して演習をします。

また、学生生活等を題材にした映画を前期・後期それぞれの途中で見たいと思います。

楽しく学習していきましょう。

前期

UNIT1～UNIT7、映画（DVD）

後期

UNIT8～UNIT15、映画（DVD）

なお、授業の開始前には日常生活でよく使われる単語（「起きてから寝るまで英単語帳」アルクより出題）のQuizがあります。

評価

出席（30％）、Quiz（20％）、期末（前期/後期）試験（50％）

60％以上を合格とします。なお、評価を受けるには授業日数の2/3以上の出席が必要です。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：Masayuki Aoki, Have a Nice Day, 南雲堂

科目名	国語表現		
担当教員名	深津 謙一郎		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業が掲げる「控え目な」目標は次の2つである。

- 1) とにかく書き慣れるようになること。
- 2) 他人に読ませる文章を書くうえで最低限必要な知識とルールをしっかりと身につけること。

そのうえで、自分で考え、表現することの面白さと難しさを味わってもらいたい。そのために、授業ではしつこく添削・指導していく。

内容

- 1) 原稿用紙の使い方
- 2) 表記の規則と文章表現の基礎
- 3) プレーンストーミングとレポート作成法
- 4) 敬語の用法と手紙文
- 5) 自己分析・自己表現のためのエッセイ(など)

評価

毎授業時に提出された課題の総合評価・・・50%

期末レポート(前後期各1回)・・・・・・40%

漢字テスト(前後期各1回実施)・・・・・・10%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】なし。プリントを配布する。

【推薦書】荒木晶子(ほか)『自己表現の教室』情報センター出版局

森村稔『自己プレゼンの文章術』ちくま新書

科目名	国語表現		
担当教員名	井上 愛		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

みなさんは人生のさまざまな節目で必ず文章を書くことでしょう。この授業の第一の目標は、自分の意図をしっかりと相手に伝えられる文章を書くことです。ただし、読み手に自分の考えを伝えるだけの文章は、比較的簡単に身につけることができます。それにくわえて、社会のなかで自分を活かすための文章を書くとなるとなかなかできません。

「文は人なり」といいます。自分を的確に表現する文章が書けることは、あなた自身の魅力に磨きをかけることにつながります。自分を省み、他者とのつながりをみつめ、社会とのかかわりを考える文章を書くことを通じ、あなたの将来設計と一緒に創っていきたいと思います。

内容

授業の主な内容は以下の通りです。毎時間200字程度の文章を書きます。

また、授業時間内に名詩や名文、名翻訳をみんなで朗読して日本語のもつリズム感や豊富な語彙を味わっていきます。

なお、毎授業の最初に実践に活かせる幅広い国語力を身につける豆テストを行います。五分間程度。例えば、漢字、ことわざ、故事成語、文法、敬語、現代用語など。

、将来を考える

A、自分をみつめる

1 原稿用紙の使い方を学ぶ

2 文章の構成の基本型を学ぶ

3 「自己紹介」をする

過去を振り返る 現在をみつめる 未来を考える 「自己紹介文」を完成させる

B、就職を考える

1 やりたい仕事・就きたい職業

2 この仕事を目指すようになったきっかけ

3 その仕事についての現代社会認識

4 自己PR(その仕事をやっていくのにふさわしい自分の長所)

5 仕事を通して、自分がどのように成長していきたいか

、他者とのかかわりのなかで

A、手紙を書く

1 手紙の書き方やルールを学ぶ

2 「季節の挨拶状」を書く

3 「お礼状」「詫言状」「依頼状」を書く

評価

夏期・冬期のレポート...各20点、授業時におこなう提出物...40点、平常点...20点

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は指定しない。授業時に随時プリントを配布する。推薦書は以下の三点。

『おとなの小論文教室』山田ズーニー、河出書房新社、2006・1

『伝える・揺さぶる！文章を書く』山田ズーニー、PHP新書、2001・11

『暮らしの絵本 書き方のマナーとコツ』杉山美奈子監修、学習研究社、2007・10

科目名	キャリアプランニング		
担当教員名	吉原 珠央		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

みなさんは短大卒業後の自分の将来をどのように思い描いているでしょうか？この授業では、女性の多様なキャリアプラン、ライフプランや、それを取り巻く環境についての理解を通じて、みなさんがどのように社会に関わっていこうとするか、そのために短大でどのように学ぶのか、ということをも具体的に考える手助けをします。さらに、社会で必要とされるコミュニケーション能力やマナーなどを高める実践的な授業を通して、みなさんそれぞれが持つ可能性を発見し、それを形にするための基礎的な力を身につけることを目的とします。

内容

1. 学生生活から卒業後の進路までのライフデザインについてのガイダンス
2. 女性のキャリアと取り巻く環境～業界、企業組織の仕組みについて
3. 女性のキャリアと取り巻く環境～多様なワークスタイル
4. 女性のキャリアと取り巻く環境～OGを迎えてのトークセッション
5. 自分の能力・可能性に気づく～自己分析ワークショップ
- 6～ 8. 大人の女性として振る舞う～社会で必要とされるビジネスマナー
- 9～ 12. 自分を表現する～コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を高める(ワークショップと演習)
13. 自分のキャリアをデザインする

評価

出席20%、平常点30%、試験50%の配分で総合的に評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキスト・参考図書については、授業時に指示します。

科目名	キャリアプランニング		
担当教員名	里館 美津子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

短大での2年間は、みなさんの人生において最後の学生生活であり、その後は社会というステージで、それぞれの道を歩き始めることとなります。しかしながら、心の中に希望や思いがあっても、現時点で「これが私の未来設計図」と、自信をもって具体的にお話できる方は少ないでしょう。それは「こうすればこうなる」という予測や計画に確信がもてないことも一因です。いたずらに自分を追い込まずに解決するには、馬力が続く限りやみくもに頑張るのではなく、頭脳と知性を持って制すること、何に自分は向かって歩いていくのか明確な指標をもって、正しい努力と方法論を学び、実行するのが近道です。本講座は「社会人のバターボックスに入るために必要な基礎力の習得」から始まり、「状況や感情」で心を揺らがせるのではなく、「分析と予測と判断」をもって選択や解決ができる「論理的思考能力・判断力・問題解決能力」の素地を磨き、最終的に学生生活から卒業後の将来を見据えた「自分自身の地図を心の中に作る」ことをゴール目標としています。授業は、ビジネスマーケットを主体とした社会構造の理解 ビジネス知識およびマナーの習得とコミュニケーション能力の増強 実技ワークショップの三部構成で実施します。社会を知り、己を知り、就職=キャリアを含む将来のイメージを考え、必要な努力内容を知り、自身の個性や可能性に適した未来につながる選択やそのプロセスを見つけるための勉強です。一緒に頑張りましょう。

内容

ライフデザインとキャリアプランニング

社会構造を理解するための基礎経済論(市場経済マーケット・企業組織・業界別ビジネスモデル他)

社会生活における人間関係論(公的人間関係と私的人間関係/多様なコミュニケーションへの理解)

ビジネスマナー(1/2/3)

ビジネスコミュニケーション(1/2/3)

自己分析ワークショップ

プレゼンテーション実技ワークショップ

評価

平常点(出席を含む)30%、ワークショップ25%、試験45%の配分で、総合的に判断します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキスト・参考図書については、授業時に指示します。

科目名	キャリアプランニング		
担当教員名	里館 美津子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

短大での2年間は、みなさんの人生において最後の学生生活であり、その後は社会というステージで、それぞれの道を歩き始めることとなります。しかしながら、心の中に希望や思いがあっても、現時点で「これが私の未来設計図」と、自信をもって具体的にお話できる方は少ないでしょう。それは「こうすればこうなる」という予測や計画に確信がもてないことも一因です。いたずらに自分を追い込まずに解決するには、馬力が続く限りやみくもに頑張るのではなく、頭脳と知性を持って制すること、何に自分は向かって歩いていくのか明確な指標をもって、正しい努力と方法論を学び、実行するのが近道です。本講座は「社会人のバターボックスに入るために必要な基礎力の習得」から始まり、「状況や感情」で心を揺らがせるのではなく、「分析と予測と判断」をもって選択や解決ができる「論理的思考能力・判断力・問題解決能力」の素地を磨き、最終的に学生生活から卒業後の将来を見据えた「自分自身の地図を心の中に作る」ことをゴール目標としています。授業は、ビジネスマーケットを主体とした社会構造の理解 ビジネス知識およびマナーの習得とコミュニケーション能力の増強 実技ワークショップの三部構成で実施します。社会を知り、己を知り、就職=キャリアを含む将来のイメージを考え、必要な努力内容を知り、自身の個性や可能性に適した未来につながる選択やそのプロセスを見つけるための勉強です。一緒に頑張りましょう。

内容

ライフデザインとキャリアプランニング

社会構造を理解するための基礎経済論(市場経済マーケット・企業組織・業界別ビジネスモデル他)

社会生活における人間関係論(公的人間関係と私的人間関係/多様なコミュニケーションへの理解)

ビジネスマナー(1/2/3)

ビジネスコミュニケーション(1/2/3)

自己分析ワークショップ

プレゼンテーション実技ワークショップ

評価

平常点(出席を含む)30%、ワークショップ25%、試験45%の配分で、総合的に判断します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキスト・参考図書については、授業時に指示します。

科目名	選択英語		
担当教員名	ヘザー ジョンソン、落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

この講義は、前期と後期で内容が異なります。前期は読み物を中心に、後期は会話を中心とした英語学習になります。

【前期】

近年デジタル化が進み、あらゆる年代において活字離れを危惧する声が諸所で聞かれますが、語学学習において「読むこと」を避けて通ることは出来ません。そこで、この授業では私立探偵シャーロック＝ホームズを主人公とする推理小説のシリーズの中から代表作をとりあげ、英文を読んで理解する力を高めていきます。

【後期】

アメリカ人の先生による授業です。ネイティブの英語に慣れ、楽しく役に立つ英語を学ぶことをねらいとします。

内容

【前期】

ユニットが全部で12ありますので、毎回1～2ユニットずつ読み進めてゆきます。まず各ユニットの本文を読み、その後内容確認のためにテキストにある練習問題を解きます。比較的易しい英語で書かれていますが、意味に分からない単語がある場合は、事前に辞書で意味を調べておいてください。

【後期】

様々な状況で使われる英語表現を会話指導を通して学習します。

評価

平常点（授業中の発表など）20点、出席点30点、試験（前期・後期）50点

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】前期：Atsuko Uemura and Miwako Yamashina ed. Mystery Tour with Sherlock Holmes, CENGAGE Learning.

科目名	生の哲学		
担当教員名	住吉 紀六		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

位置づけ:

共通科目として人間理解を深めるための教養科目である。

目 標:

人間の生き方として「善く生きる」ことを考える手がかりを探る。

概 要:

人間が「善く生きる」ことを考える契機となる五つのテーマを提示します。つまり「生と死」「愛」「幸福」「自己と他者」「生きがい」という哲学の諸問題について一緒に考えます。

内容

講義の形で授業を進めるが各テーマについて共に考える。参考書の読書や任意レポートで授業を深化・発展させる。以下の学習事項の中から半期15回を標準として選択・配分する。

序 生と哲学について

死 生と死について

1. 生と死の視座 2. 生と死の思想 3. 生と死と永遠

愛 生の根源として

1. 愛と生の視座 2. 愛と葛藤 3. 相互承認

幸福 幸福をどう捉えるか

1. 幸福を考える視座 2. 社会活動と幸福 3. 内省と信仰

他者 自己との関係を巡り

1. 交流と対立 2. 社会的役割 3. 相互承認

生きがい 主体的人生について

1. 個人として(善と悪) 2. 市民として(意味と無意味)

評価

確認試験を60点、レポート・出席・授業参加等の平常点を40点として合算し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない。（必要により資料を配布）

【参考書】鶴見駿輔（編）『ちくま哲学の森』筑摩書房
内山 節『哲学の冒険』平凡社文庫
大江健三郎『自分の木の下で』朝日新聞社
五木寛之（訳）『リトル・ターン』集英社
大岡 信（編）『谷川俊太郎詩集』角川文

科目名	生の哲学		
担当教員名	住吉 紀六		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

位置づけ:

共通科目として人間理解を深めるための教養科目である。

目 標:

人間の生き方として「善く生きる」ことを考える手がかりを探る。

概 要:

人間が「善く生きる」ことを考える契機となる五つのテーマを提示します。つまり「生と死」「愛」「幸福」「自己と他者」「生きがい」という哲学の諸問題について一緒に考えます。

内容

講義の形で授業を進めるが各テーマについて共に考える。参考書の読書や任意レポートで授業を深化・発展させる。以下の学習事項の中から半期15回を標準として選択・配分する。

序 生と哲学について

死 生と死について

1. 生と死の視座 2. 生と死の思想 3. 生と死と永遠

愛 生の根源として

1. 愛と生の視座 2. 愛と葛藤 3. 相互承認

幸福 幸福をどう捉えるか

1. 幸福を考える視座 2. 社会活動と幸福 3. 内省と信仰

他者 自己との関係を巡り

1. 交流と対立 2. 社会的役割 3. 相互承認

生きがい 主体的人生について

1. 個人として(善と悪) 2. 市民として(意味と無意味)

評価

確認試験を60点、レポート・出席・授業参加等の平常点を40点として合算し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない。（必要により資料を配布）

【参考書】鶴見駿輔（編）『ちくま哲学の森』筑摩書房
内山 節『哲学の冒険』平凡社文庫
大江健三郎『自分の木の下で』朝日新聞社
五木寛之（訳）『リトル・ターン』集英社
大岡 信（編）『谷川俊太郎詩集』角川文

科目名	西洋の思想		
担当教員名	住吉 紀六		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

位置づけ:

共通科目の中の一般教養科目である。

目 標:

人の生き方を指し示す西洋の思想の一つとして「実存の思想」を紹介する。

概 要:

大戦後の西欧の価値観を転換させるほどの思想として登場した「実存思想」とその旗手としてのサルトルの思想、および代表的な実存の思想家たちを平明に紹介する。

内容

講義の形で授業を進めるが、各テーマについて共に考える。参考書の読書や任意レポートで授業を深化・発展させる。以下の学習事項の中から半期15回を標準として選択・配分する。

実存の思想 主体的な生き方の指標

1. 「実存」意味 「存」と「在」
2. 実存と本質 人と物と道具
3. 主体性 自分の意志で生きる
4. 「参加」の思想 アンガージュマン

サルトル 実存思想の旗手

1. プロフィール 優しい反逆者
2. 哲学者としての立場 知識人論
3. 知識人の役割 社会参加
4. 作家としての位置 文学論

実存の思想家たち 真摯で優しい紳士たち

1. キルケゴール 絶望は死に至る病
2. ニーチェ この人を見よ
3. ハイデgger 存在の光の中へ
4. ヤスパース 大学の理念とは
5. ボーヴォワール 人は女に生まれない?

評価

確認試験を60点、レポート・出席・授業参加等の平常点を40点として合算し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】使用しない。(必要により資料を配布)

【参考書】矢内原伊作 『サルトル』 中公新書

松浪信三郎 『実存主義』 岩波新書

村松茂美（編）『はじめて学ぶ西洋の思想』 ミネルヴァ書房

内山 節『哲学の冒険』 平凡社文庫

大岡 信（編）『谷川俊太郎詩集』 角川文庫

科目名	女性と法律		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

民法家族法(親族・相続)の基礎を学びます。現代の日本社会においては、個人の価値観が多様化し、それに伴い家族生活も多様化しています。これは夫婦別姓、シングルマザー、離婚の増加に現れている通りです。また、少子高齢化の進行は今までにない新しい家族の問題を生んでいます。子のない夫婦の養子縁組や人工授精で子どもをもつことには、生物学上および法律上の親子の問題が生じます。認知症で判断力の弱った高齢の親の財産関係については、新しく成年後見制度が設けられました。この授業では、家族法の基礎知識の取得と、現代の家族問題の理解深めることを目的としています。

内容

1	家族問題と法
2	婚姻と法
3	婚姻と財産
4	離婚と法
5	離婚と財産と子ども
6	親子
7	内縁と認知
8	代理懐胎と法
9	氏と戸籍
10	扶養・成年後見
11	相続 (相続人と相続財産)
12	相続 (法定相続)
13	遺言・遺留分
14	総括 ~女性と家族と法~
15	定期試験

評価

出席・受講態度(20%)、レポート(30%)、ペーパーテスト(50%)を総合して評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『家族の法』 利谷信義 (有斐閣)

【参考図書】『デイリー六法』(三省堂) その他の六法も可

科目名	日本国憲法		
担当教員名	大林 啓吾		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

憲法と法律は何が違うのでしょうか。法律は、市民の安全な生活を保障するために制定されますが、しばしば行動を制限することがあります。一方、憲法は基本的に市民の自由を守るための装置で、いわば、市民の味方です。憲法はあまり身近に感じられないものかもしれませんが、授業を通して、憲法の重要性を理解してもらえればと思います。

内容

憲法は103条ありますが、法学部以外の学生が憲法を学ぶ際に、これを暗記する必要はありません。むしろ、具体的な判例を取り上げながら、そこから憲法原理を導き出される過程を学んでいくことが重要になってきます。したがって、授業では、具体的事例を中心に扱っていく予定です。

評価

テストORレポート（出席20点、テストORレポート80点、60点以上を合格とする）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で指示する。

科目名	くらしの経済		
担当教員名	秋元 真理子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

マクロの経済統計は、つきつめていくと、ひとりひとりの生活の積み重ねからなるものです。本科目のねらいは、人びとの経済活動に焦点を当てつつ、生活者を起点に、経済、社会の動きをみていくことにあります。講義の内容は、大きく3つに分けられ、第1部が「くらし・地域」、第2部が「生活起点発想のビジネス」、第3部が「生活をとりまく環境変化と企業対応」となります。各セクションの節目で、フリーディスカッションの時間を設ける予定です。全講義が終了するときには、私たちの生活と、ビジネスや社会で起きているさまざまな変化が、相互に影響し合っていることを理解いただけたらと思います。

内容

初回の講義はオリエンテーション

第1部「くらし・地域」(4回)

ここでは、家計のしくみ、地域社会、消費者行政など、生活のなりたちを、さまざまな角度からみていきます。

第2部「生活起点発想のビジネス」(5回)

ここでは、生活起点発想とは何か、生活起点によるビジネスとは何かを、具体的な事例をとりあげながら、考えていきます。

第3部「生活をとりまく環境変化と企業対応」(4回)

ここでは、生活者をとりまく環境はどのように変化し、生活者の変化に対して企業はどのように対応しようとしているのかを考えていきます。

最終週は試験日となります。

評価

出席20点、提出物(小レポートなど)20点、ペーパーテスト60点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキストは使用しません。必要に応じて資料配布、あるいは参考文献を紹介します。

科目名	女性と食物		
担当教員名	徳野 裕子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

今世紀は女性がますます社会において活躍できる時代と言われている。しかしながら一方で女性の体を取巻く環境は苛酷な状況を迎えつつある。そこで、この授業では、女性としての自分自身の健康について現在の状況を把握し、女性が健康であることの重要性について意識してもらい、自己コントロールすることの大切さを認識してもらいたいと思う。そして、女性として健康を維持するための食物とのかかわり方を歴史、環境、生活そして食材の品質や味覚といったさまざまな方面からテーマを取り上げ、体験し考えながら授業を進めたいと思う。

内容

1	現在の食生活と健康
2	食事バランスガイドについて
3	自分の健康状況の把握
4	健康を維持するための食品とは(栄養と食品)
5	新たな食品(保健機能食品など)とのかかわり方
6	食物を取巻く環境について
7	食品の安全性について
8	食材の選び方
9	ライフステージ別(妊産婦)の食生活
10	ライフステージ別(乳幼児)の食生活
11	ライフステージ別(成人から高齢者)の食生活
12	まとめ
13	調理実習
14	調理実習
15	試験

評価

授業の参加状況25点、レポート25点、ペーパーテスト50点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】石井克枝 監修『ヘルシーデータ』教育図書株式会社

【推薦図書】藤城敏幸 著『生活と環境』 東京教学社

科目名	音楽		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにすることが本講座のねらいです。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽(例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など)を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識します。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考えます。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察します。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

ひとつのテーマにつき、1~3週で講義を進める予定。

- (1)現在自分を取り巻く音楽について
- (2)映像と音楽の関係を探る
- (3)合わせる楽しさの音楽について(コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (4)自分の中にある音楽文化の認識
- (5)日本の「こどもの歌」の歴史について(童謡・小学校時代の歌)
- (6)クラシック音楽について(背景文化との比較)
- (7)ミュージカル音楽について(場面と音楽の関係)

評価

出席50点、毎時間提出のレポート50点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	音楽		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにすることが本講座のねらいです。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽(例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など)を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識します。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考えます。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察します。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

ひとつのテーマにつき、1~3週で講義を進める予定。

- (1)現在自分を取り巻く音楽について
- (2)映像と音楽の関係を探る
- (3)合わせる楽しさの音楽について(コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (4)自分の中にある音楽文化の認識
- (5)日本の「こどもの歌」の歴史について(童謡・小学校時代の歌)
- (6)クラシック音楽について(背景文化との比較)
- (7)ミュージカル音楽について(場面と音楽の関係)

評価

出席50点、毎時間提出のレポート50点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	美術		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。

ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ(1)
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点1
14. 美術史の新しい視点2
15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度40% と作品成果60% を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	マンガ文化論		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

世界に誇れる日本のマンガ文化を総合的に考察します。文化学、文学、音楽学、社会学、歴史学の方法論による学術的な分析と、現場からの報告等を重ね合わせながら、文化現象としてのマンガメディアについての講義が展開します。

具体的には、マンガ表現の歴史、マンガ表現の方法、マンガ表現の効果、テレビアニメの現在、マンガの書き方、マンガ市場、アニメの主題歌、マンガ批評や理論などを、分析・紹介し、多面的に考察します。

それぞれの領域については、本学内外の教員、さらに実作者や編集者を外部から講師として、マンガ文化についての理解を深めます。(今年度の特別講師は、「鉄腕アトム」の手塚プロ・マンガ家・声優・出版社の方を予定)

内容

1. マンガ文化概説
2. マンガの歴史
3. マンガの批評と理論
4. マンガからアニメーションへ
5. アニメーション論
6. アニメーションと音楽
- 7~9. マンガの書き方
10. マンガビジネス
11. 著作権について
12. マンガと小説
13. マンガと舞台
14. マンガと映画・ドラマ
15. まとめ

特別講師の日程により、順序が変更の場合があります。

評価

出席40%、毎回提出のレポート課題点60%で総合して評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントを使用し紹介する。

科目名	日常生活とコンピュータ		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

皆さんの身近なところには、知らず知らずのうちに、コンピュータシステムを利用したものがたくさんあります。コンピュータシステムを利用した家電製品が、家庭の中に広がり、半ば必需品となっています。そして、学内や企業内などのローカルな情報通信網から、世界的規模の通信網を利用した双方向通信の可能なインターネットシステムが、日常生活には当たり前のように普及しています。それと同時に、コンピュータネットワークや携帯電話のモバイルなどによる危険性など、たくさんの知識も必要とされています。それらについて改めて学習し、色々な発見をしたり、知識の幅を広げたりすることにより、コンピュータに親しみを覚えていただけたら幸いです。

それらコンピュータの仕組みなどを知ることにより、文章作りや表計算ソフトなどを使うときだけでなく、将来的にも、コンピュータ全般の利用価値を高めることへお役立ていただけたら嬉しいです。

内容

1. 私たちを取り巻くコンピュータの環境について
2. コンピュータの種類と基本ソフトウェア(オペレーション・システム[OS]について)
3. アプリケーション・ソフトウェアの役割について
4. 分解したコンピュータ、分解した携帯電話から学ぶ
5. コンピュータの歴史 100年の移り変わりについて
6. 情報の流れのしくみと意味を学ぶ
7. すべての情報がどのようにしてコンピュータの言葉に置き換えられるかについて
8. 情報の入力や処理結果の出力は何を使って、どのように行われるか。周辺機器(入力装置、出力装置、補助記憶装置)の構造とそのはたらきについて
9. インターネットの成り立ち、はたらき 電子メール、WWW ホームページの利用について
10. インターネットの危険性と回避策について
11. 家電製品のしくみやイルミネーションなど、身近な電子機器について
12. 身の回りにあるコンピュータやネットワークについて
13. 地上デジタル放送、テレビのしくみについて
14. 全体の復習
15. テスト

評価

講義のほか、自学・自習に対する指導・助言も行う。

単位認定の評価は出席30点、レポート30点、簡単なテスト40点。総合得点60点以上が必要。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教材は、授業ごとにプリントを配布。

【参考図書】山形浩生 監修『コンピュータ』

新星出版社『パソコンのしくみ』

日経BP ソフトプレス『パソコンのしくみ』

山田宏尚 著『コンピュータのしくみ』

エクスメディア『パソコン用語集』など、必要に応じて授業中に紹介する。

科目名	インターンシップ		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

インターンシップとは、学生が企業等において実習・研修的な就業体験をする制度のことである。大学における社会につながる人材育成の一環として、社会の変化や産業界のニーズに対応し、社会における能力発揮を目的とし、社会とのつながりを考えられる力を育成する。インターンシップを活用し、職業活動なども視野に入れ、学生自らが職業適性や将来設計について考える貴重な機会としてほしい。

内容

1. 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種を限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的にあったものを行う。学生は企業でのインターンシップの学習プログラムにそって研修を行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味から実習に対しては無報酬が原則。

2. 実施手順

ガイダンス - 5月上旬に実施されるガイダンスで詳細の説明を行う。参加希望者は必ず出席すること。

実施 - 夏季休暇期間中（前期）、または春季休暇期間中（後期）を中心に約2週間（実質10日、実労60時間以上）研修を行う。

申込 - キャリアセンターが受入先の情報提供を行うが、学生が自己開拓で企業を探すことも可能。受入先が確定次第、「インターンシップ申込書」をキャリアセンターに提出。

事前指導 - キャリアセンターがビジネスマナーなどの事前指導を行う。

担当教員 - 就職委員が期間中に訪問し、巡回指導を原則行う。

3. 実施例

パスポートセンター、住信ビジネスサービス、プリンスホテル、ベルク 他

評価

学 生 - 学習の成果をレポートにまとめる。インターンシップ終了後2週間以内に「科目追認願」を教務課に提出し、科目登録を行う。

受入先 - 受入先の担当責任者から実習内容の評価を記した「評価表」を徴求する。又、実施期間中に担当教員が受入先を訪問する巡回指導を原則行い、実施状況をとらえる。

以上、学生のレポート（40点）、受入先評価（40点）、教員による巡回指導の状況確認（20点）を総合的に判断して評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	インターンシップ		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

インターンシップとは、学生が企業等において実習・研修的な就業体験をする制度のことである。大学における社会につながる人材育成の一環として、社会の変化や産業界のニーズに対応し、社会における能力発揮を目的とし、社会とのつながりを考えられる力を育成する。インターンシップを活用し、職業活動なども視野に入れ、学生自らが職業適性や将来設計について考える貴重な機会としてほしい。

内容

1. 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種を限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的にあったものを行う。学生は企業でのインターンシップの学習プログラムにそって研修を行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味から実習に対しては無報酬が原則。

2. 実施手順

ガイダンス - 5月上旬に実施されるガイダンスで詳細の説明を行う。参加希望者は必ず出席すること。

実施 - 夏季休暇期間中(前期)、または春季休暇期間中(後期)を中心に約2週間(実質10日、実労60時間以上)研修を行う。

申込 - キャリアセンターが受入先の情報提供を行うが、学生が自己開拓で企業を探すことも可能。受入先が確定次第、「インターンシップ申込書」をキャリアセンターに提出。

事前指導 - キャリアセンターがビジネスマナーなどの事前指導を行う。

担当教員 - 就職委員が期間中に訪問し、巡回指導を原則行う。

3. 実施例

パスポートセンター、住信ビジネスサービス、プリンスホテル、ベルク 他

評価

学 生 - 学習の成果をレポートにまとめる。インターンシップ終了後2週間以内に「科目追認願」を教務課に提出し、科目登録を行う。

受入先 - 受入先の担当責任者から実習内容の評価を記した「評価表」を徴求する。又、実施期間中に担当教員が受入先を訪問する巡回指導を原則行い、実施状況をとらえる。

以上、学生のレポート(40点)、受入先評価(40点)、教員による巡回指導の状況確認(20点)を総合的に判断して評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)